

鴨沂高等学校(荒神口)校舎改築工事の遅れについて

平成27年12月
京都府教育委員会
京都府立鴨沂高等学校

鴨沂高等学校(荒神口)校舎につきましては、全面的な改築工事を行っています。
工事に際し、調査を行ったところ、下記のとおり土壤汚染が判明しました。
基準を超える数値はわずかですが、汚染された土壤については適切に対応する必要がありますが、汚染拡大防止のために土壤改良を行います。
その対策のため、工事が遅れることとなります。
このような状況となったことをお詫びいたしますとともに、御理解を賜りますようお願いいたします。

記

1 土壤の汚染概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 物質種類 | ひ素 |
| (2) 超過基準 | 土壤溶出量基準 |
| (3) 最大値 | 0.033mg/L (基準: 0.01mg/L 以下) |
| (4) 健康への影響 | <ul style="list-style-type: none">地下水への汚染は確認されなかったことから、現時点では土壤汚染による健康への影響はありません。ただし、今後地下水が汚染され、健康被害が生じないように、土壤改良を行います。土壤含有量基準は適合していたことから、手に付いた土や飛散した土を食べてしまったとしても健康への影響はありません。 |

- 2 完成予定 平成30年夏頃
 (当初平成28年末)

◎土壤汚染について

- 土壤汚染には2つの基準があります。
 - ①土壤含有量基準→有害物質を含む土壤を口や肌などから直接摂取することによるリスクに対する基準
 - ②土壤溶出量基準→土壤の有害物質が地下水に溶け出し、その地下水を飲むことによるリスクに対する基準
(有害物質を含んだ地下水を体重50kgの人が70年間、毎日日2Lずつ飲み続けた場合に健康への影響が出ないと判断される濃度の基準)
- ①土壤含有量基準は適合していました。土壤を直接摂取したとしても支障はありません。
- ②土壤溶出量基準は、わずかに超過しましたが、周辺地域に流れて行く地下水に汚染がないことは確認しています。

京都府教育庁管理課
電話：075-414-5768

京都府立鴨沂高等学校
電話：075-231-1512